

「地域未来」「はばたく」選定企業集う 地元経済の発展へ異業種交流

地域未来牽引企業&はばたく中小企業・小規模事業者300社
選定企業交流会



▼2制度の選定企業
西尾市や西尾の各機関で
選定された企業は次のとおり
▼地域未来牽引企業は、西尾市
定「中小企業、ニホンヤ
エムアイシーグループ、朝
日通信、ヤマダ、経済製作
所、マルタ製作所、

所、マシシエ、キタ・コ
ーポレーション、カネヤ製
鋼、西尾化学、徳源工業
、三河鉄鋼、梅本産業、萬
葉産業、同村工機製作所
、カネリ工業、宝島建設工
業、アルファ、西田工業
、西尾製作所、スズヤス、松
鶴園、シムラ製作所、

▼はばたく選定企業は、松
丸機工、阪田工業、伊藤
工業、ダイセン、ヤマハチ
、ケミカル、ヨクモ製作、松
岡機工所、三輪機工所、ニ
ホ工業所、地産機工、ニ
ホ機工、くわく、トラム
スコープ、タケノコ、サ
ノアツ、タイミンズ、
トエ、東海機工所、

西尾市工業振興所(小田井
博次所長)と西尾信用金庫
(西尾支店)は16日、選
定された「地域未来牽引企業」
と中小企業・小規模事業者3
00社の2制度に選定され
た企業を対象にした異業
種交流会を西尾コンベン
ションホールで開いた。

2017年から始まった
地域未来牽引企業制度は、
地域特性を活かしながら高
付加価値を創出し、地域の
経済成長を後押ししてい
くことが期待される地域の
中核企業を、18年スタ
ートのはばたく中小企業・
小規模事業者300社制度
は、エスサービス導入や経
営資源の有効活用等の全生
産向上に取り組む中小事業
者を対象としている。地域の
活性化に向けた西尾市と西
尾信用金庫の両機関の協
働による地元企業等の積極
的な参画で、これまで同
程度で選定された企業は

交流会には西尾市、後援者
中田経済産業局の田中耕太
所長、財務省東海財務局
の伊藤洋平所長、西尾市の
中村市長らが出席した。

中京大の山田名登教授
「産業官選定で発展」
冒頭の基調講演では中京
大名誉教授の山田名登氏
が「地域経済を牽引する企
業の役割」をテーマに話し
た。

西尾市の経済振興の特徴
として、産業振興と付加価
値向上では自動車部品の
中心とした製造業が中心と
なっている状況を説明。西
尾市をけん引する中核的
な企業は、市内でも競争力
があり、海外でも競争力が
高い企業であることが強
み。西尾市の企業は、西
尾市と西尾信用金庫の協
働により、選定された企
業は、選定された企業は

た増加を承けてきた状況を
あげた。

カーボンニュートラルな
もの推進に伴う自動車普及
では影響を受けやすい地域
であったため、これまでの
製造技術を中心とした技術
で持続的な発展に向けたた
の工夫、取引先の拡大、高
付加価値化の創出、もの
づくり産業には、はばたく
いたことが、一と述べた。

西尾市経済の目標すべき方
向性として、交通人口の増
加や地産地消と連携した商
業・サービス業の育成には
元気な中小企業の牽引が重
要であることを強調した。

地域経済の発展には中小
企業の目玉的な事業展開や
行政と地域企業によるパ
ートナーシップの充実をあげ
ながら、異業種交流をした
ら、情報交換をした。

主権者あいさつで西尾市
工業振興所の野村孝典所長は、
今後の信頼が期待される企
業としての選定を祝福。3
年ぶりの異業種交流会の開
催にあたって「みなさんの
良い出資の場にして、いた
だき、今後の事業活動に役
立ててもらいたい」と述べた。

コロナ禍のための参事を取
り止めた交流会では、選定
企業の代表者が約40人、選
定企業間の情報交換をした。

つながらる今回の交流の場
くりの大切さを説明。その
中で、中小企業の生産活動
における地域貢献の見える
化が、今後の新たな地域創
造の基盤になっていく。
その情報を共有することで
地域の発展につながる考え
方を持つてほしい」と呼
びかけた。

愛三時報

発行所 〒440-0872
西尾市西尾町上十五番25
愛三時報社
TEL 0543-85-2011 FAX
0543-87-8087
E-mail aishin@nifty.jp
印刷所 西尾印刷株式会社



西三河農業協同組合

〒440-0872 西尾市西尾町上十五番25



中京大の山田名登教授の講演